

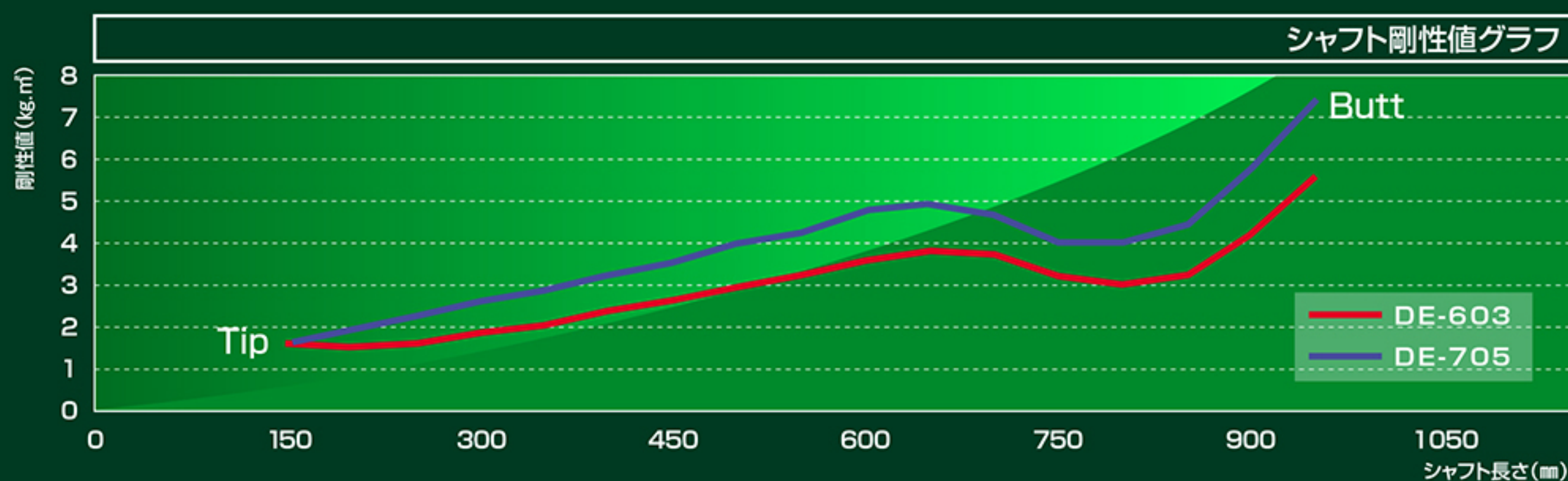
Double Eagle
STABILITY
TRIPLE FLEX
DE-603.DE-705



[Http://status-japan.golf-hp.com](http://status-japan.golf-hp.com)

DE-603・DE-705

価格72,000円(税別)



Butt

▼素管状態(トリプルフレックス構造)

Tip

硬 DE603(S)
DE705(X)

柔 DE603(R)
DE705(R) 特殊カーボン使用

硬 DE603(S)
DE705(X)

※イメージイラスト

SHAFT DATA

シャフト名	長さ(inch)	重量(g)	トルク(°)	チップ径(mm)	バット径(mm)	調子
DE-603	45inch	63g±2g	6.0°	8.5mm	15.1mm	中元
DE-705	45inch	75g±2g	4.0°	8.5mm	15.6mm	中元

“最大飛距離よりも平均飛距離を伸ばす”をコンセプトに開発した究極のソリッド&ソフトフィーリングシャフト

- 硬・柔・硬のトリプルフレックス採用の今までに無い全く新しい 新発想のシャフト。
- アマチュアに多い体の開きによる“振り遅れ”のミスショットを最大限に軽減。
- 先端と手元を硬くする事によりミスヒット時のシャフトのねじれが少なく安定した飛距離と方向性を両立。
- 1フレックス設計／先端が最大5インチまでカットが可能。ハードヒッターやフェアウェイウッド等にも対応。
- 先端側を重く設計しているので短かめのセッティングが可能。その為振り遅れにくくミスヒットが減少。



桑田 泉プロ

今まで良い事やって結果の出ない悩めるゴルファーを独自の画期的なクォーター理論と練習道具で激変。全国各地からその指導を求められている桑田 泉が自信をもって監修。

開発者:桑田プロに Q&A

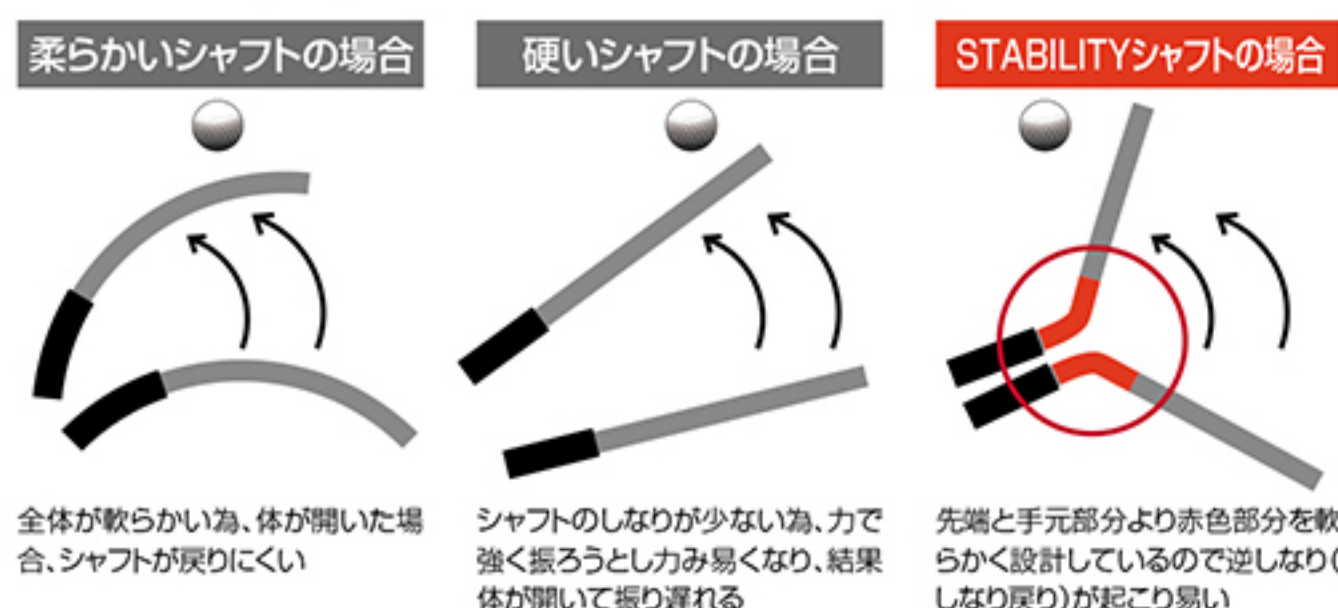
このシャフトの特性を教えてください

このシャフトの最大の特徴はアマチュアの方に多い“振り遅れ”によるミスショットを軽減出来るよう、設計してあります。

それはどのような設計なのですか？

振り遅れ=体の開きです。技術論まで説明すると長くなるので省略しますが体が開いて振った時にいかにシャフトを戻り易くするか？

わかり易く説明したのが下の図になります。



なぜ最大飛距離よりも平均飛距離の方が大切なのですか？

ゴルフはスコアを争う競技です。

ほとんどのメーカーは毎回「前作よりも飛距離〇%UP!」と新作を出してきます。年に何回も毎回〇%UPするなら、もうみんな500ヤード1オンしてますよ!

それと、どのメーカーもナイスショットを前提に考えてますが、アマチュアの方ほとんどはミスショットばかりです。ミスショットをした時に、いかに飛距離を落とさず曲がりを少なくする方が、私は大切だと思います。

ナイスショットとミスショットの差が少なければ少ないほど、平均飛距離は必ず伸びるうえ、その方がスコアメイクに直結すると思います。

なるほど。桑田プロらしい考え方ですね!ではなぜ重めの短いシャフトなのですか？

これについても専門的に説明すると長くなるので簡単に説明しますが、ヘッドとボールがぶつかる時は当然衝突エネルギーが発生します。仮に同じ100キロで軽自動車とダンプカーがぶつかった場合、どちらが衝突エネルギーが大きいか、それとシャフトが長くなればなるほど外周の動きが大きくなるのとシャフト軌道がフラットになります。その為ヘッドが戻りにくくなり体が開きそれを戻そうと手先で返す様なスイングになる。これでは上手く打てないのも当然です。クラブを振れば必ず遠心力が

発生します。この遠心力をいかに上手く使うかと、いかに管理するかで飛距離と方向性が決まります。ゴルフクラブは14本で構成されています。全てのクラブのつながりが上手く構成されていないと良い結果は生まれません。一発の飛距離より安定した飛距離と方向性の方が僕は大切と考えています。

軽くて長いシャフトの方が飛ぶ様な気がしますか？

先程にも書いた様にゴルフクラブは14本のつながりが重要だと思います。30年前と比べてもアイアンやフェアウェイウッド等はそれほど長くはなっていませんがドライバーだけは昔は43インチくらいだったのが今では46インチ以上も珍しくはありません。3インチ長いとセンチにすると約7.6センチ(1インチ2.54センチ)長くなります。今の3Wがだいたい43インチ前後で昔のドライバーくらいです。このドライバーと3Wの7.6センチの差は大きいと思います。

それと長いクラブが飛ぶと皆さん思われてますがそれは勘違いです。長さよりも重さによる衝突エネルギーの方が飛びには影響します。それとミート率。

長く飛ぶならプロゴルファーはみんな長いクラブを使うと思います。しかし、ほとんどのプロは45インチ前後のクラブを使っています。これは経験で長いクラブはミート率が落ちる事とそれほど飛びに影響しない事が分かっているからです。あとはクラブ全体のつながりも…。

長いクラブを使って飛ばすには条件があります。それはキチンとヘッドを返せる事です。つまりクラブが下りてくるのを待てるかどうか、これが出来る方はどうぞ長いクラブを使ってください。

最後の質問です。ゴルフで一番大切なことはなんですか？

それは“待つ”ということです。“待つ”即ち“我慢”これが出来ない人は絶対に上達出来ません。皆さんのドライバーを飛ばしたいという気持ちは分かります。

では、飛ばす為にはどうすれば良いのか?それは、ダウンスイングでいかにヘッドが下りてくるのを待てるかです。打ち急ぎこそドライバーのミスの最大の原因です。

このSTABILITYシャフトはダウンスイング(クォーター部分)で一番大切な“待つ”という事を教えてくれます。

では、ヘッドが下りてくるのを待てばどうなるのか?飛ばしの要素で一番大切な“しなり戻り”が発生します。この“しなり戻り”こそがドライバーに限らずゴルフ全般において大切なことだと思います。

A. 本当に上達を目指すなら、正しい事を小さなものから順序よく身につける事です。